

(宛先) 消 防 署 長

申告者

住 所 _____

氏 名 _____

電話番号 _____

車 両 ・ 船 舶 ・ 航 空 機 ・ 林 野 ・ そ の 他 の り 災 申 告 書

1	り災年月日	年 月 日	り災物件と申告者との関係	所有者・管理者・占有者		
	り災場所	秋田市				
2 車 両	火元者氏名			購入年月		
	用 途 別			購入金額		
	自動車登録番号			年 式		
	焼 け た 箇 所 (物) (積 載 物 を 含 む)	消火のため濡れ、汚れ、壊れた箇所 (物)		そ の 他		
3 船 舶 ・ 航 空 機	船長・機長名			船名・機名		
	用 途 ・ 機 種			就航年月		
	トン数・最大離陸重量			年 式		
	焼 け た 箇 所 (物) (積 載 物 を 含 む)	消火のため濡れ、汚れ、壊れた箇所 (物)		そ の 他		
4 林 野	焼 け た 樹 木 名 等	樹 齢	胸高直径	本数・広さ等	焼 け た 程 度	そ の 他
		年	cm	本 a		
		年	cm	本 a		
		年	cm	本 a		
		年	cm	本 a		
5 そ の 他	り 災 し た 物	購 入 又 は 製 作 年 月	購 入 又 は 製 作 費 用	り 災 別	そ の 他	
				焼・爆・消		
				焼・爆・消		
				焼・爆・消		
6	火災保険契約会社名			保 険 金 額		

車両・船舶・航空機・林野・その他のり災申告書 記載のしかた

(1の欄)

- 1 り災物件と申告者との関係は、あてはまるものを○で囲んでください。
- 2 り災した場所の欄は、車両などが火災になった場所を記入してください。

(2の欄)

- 1 用途別の欄には、乗用車・貨物・貨物乗用・タクシー・乗合バス・機関車・客車などの別を記入してください。
- 2 自動車登録番号の欄は、車検証等に記載された自動車登録番号又は車両番号を記入してください。

(3の欄)

用途・機種別の欄は、客船・貨物船・漁船・プレジャーボート・旅客機・観測機などの別を記入してください。

(4の欄)

焼けた程度の欄には、表皮のみ・枝・全部などを記入してください。

(5の欄)

り災別の欄は、あてはまるものを○で囲んでください。

- (1) 焼：火災により焼けた物および熱によって炭化、熔融又は破損したもの、煙により汚れたものなど
- (2) 爆：爆発により壊れたものなど
- (3) 消：消火のために受けた水損、破損、汚損など、運び出すときに壊れたものなど

(6の欄)

車両（船舶・航空機）又は物件等の損害を補てんする保険等に加入している場合のみ、その内容を記入してください。

備考

- 1 この申告書は、消防法第34条に基づいて提出を求めるものです。
- 2 この申告書は、り災した物件1件につき1枚を提出してください。
- 3 この申告書は、り災した日から起算して7日以内に提出してください。
- 4 この申告書が提出されていないと「り災証明書」が発行できない場合があります。
- 5 あなたに連絡することができる連絡先又は携帯電話等の電話番号を記入してください。
- 6 この申告書で、わからないことがありましたら下記の消防署まで連絡してください。

消防署	分署	担当
	出張所	
電話番号（	）	